

海洋高校合格体験記 No.22

福井県立大学海洋生物資源学部海洋生物資源学科合格
3年 倉橋 克典（舞鶴市立城南中学校卒業）



私は、福井県立大学海洋生物資源学部海洋生物資源学科に合格することができました。合格への道のりは決して平坦ではなく、家族や友達、先生方の支えがなければ実現することはなかったと思います。そして、オープンキャンパスの時の積極的な姿勢や、学校生活で頑張ってきたことが力となり合格につながったと思います。

私は海洋工学科ということもあり、初めは就職を考えていましたが、自分の知識や経験が浅いことに気付き、進学を決意しました。そして海洋土木技術に興味があった私は、福井県立大学の海洋環境工学研究室に魅かれ、そこを目指し頑張りました。

福井県立大学の推薦入試は面接がとても厳しいと聞き、自分の苦手な小論文もあったため正直なところ不安で一杯でした。放課後は面接練習、家に帰ると小論文を書くための知識や情報を得るために新聞や本などを読み、自分なりに学習をしました。面接練習は合計で3回程しましたが、1回目はぼろぼろで、このままでは話にならないという状態でした。しかし、先生方のアドバイスをしっかりと聞き、2回、3回と練習を重ねるうちになんとなくつかめてきて、本番では緊張をせずに面接を終えることができました。小論文でも、過去の問題を解いて先生方に添削していただき、それを見て書き直すという方法をとっていましたが、初めはぼろぼろでした。しかし、それを機に何が自分に足りないのかがわかり、対策を練ることができました。

大学入学後は、協力してくださった皆さんの期待に応え、勉学、実習、研究、部活動またはサークルに入り、充実した学生生活を送るとともに、自分を成長させ、水産業の発展に貢献できるような技術者になりたいと考えています。協力していただいた先生方、夜遅くまで相談にのってくださった先生、夜遅くに迎えに来てくれた両親に感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

